

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社



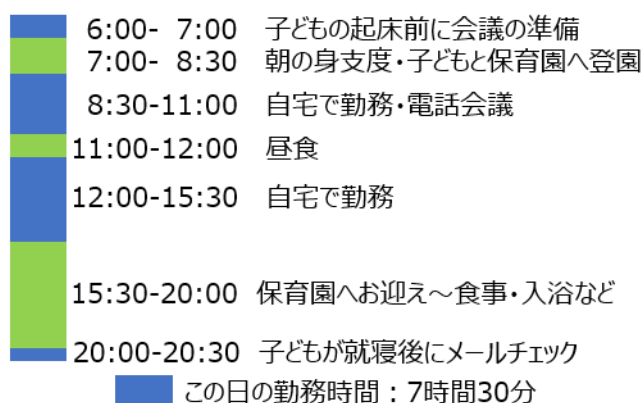
取組内容

2016年7月から働く場所・時間を社員が自由に選べる新しい働き方“WAA”を導入・推進

WAA (Work from Anywhere and Anytime)

- 上司に申請すれば、理由を問わず、**会社以外の場所**（自宅、カフェ、図書館など）で勤務できる
- 平日6時～21時の間で**自由に勤務時間・休憩時間を決められる***1
- 全社員が対象*2で、**期間・日数の制限なし**

【働き方の例】保育園に通う子どもがいる社員のある1日



【働き方の例】体を動かすのが好きな社員のある1日



*1 1日の標準労働時間は7時間35分、1ヶ月の標準勤務時間＝標準労働時間×所定労働日数とする *2 工場および営業の一部を除く。

社内推進体制

- 成長戦略の一環として**経営陣がコミット**
- 社員の声を反映しながら**全社で推進**
- ✓ 社員とともに新しい働き方のビジョンを作成
- ✓ 導入前にパイロットプログラム、導入後に社内アンケートを実施し、制度・運営面を改善

運用上の工夫

- “制度”だけでなく“マインドセット”を改革
- 従来からの成果主義をベースに、会社の**目標、各部署・役職・個人の役割・責任を明確化**
- “課題解決”ではなく“ビジョン”からスタート
- いつでもどこでもコミュニケーションが取れる**ITツールを導入し、スマートフォンも貸与**（電話会議・ビデオ会議・チャット・ファイル共有など）

効果・実績

- 生産性や幸福度が上がり、残業時間が減った

92%

1度でもWAAを実施

通勤時間の割愛、時差通勤、病院、家の用事、スポーツ、子どもの学校行事、看護・介護など

75%

生産性が上がったと感じている

平均で生産性が+30%アップ（実感値）
実際の残業時間も前年10～15%減

67%

新しい働き方が始まってから 毎日の生活が良くなったと感じている

さらに33%が「幸福度が上がった」と回答



Team WAA!

2017年からビジョンに共感する企業・団体・個人のネットワーク「Team WAA!」を立ち上げ、毎月1回、共通のテーマ・課題を話し合ったり、企業からできることを一緒に考えたりしています。現在までに1000名以上の方が参画。地方自治体などと協働し「Team WAA!」メンバーが地方の旅館・公民館をコワーキングスペースとして利用する取り組みもスタート。普段と違う人と交流することで、自社にも地方にもイノベーションを生み出すのが狙い。

通勤時間を家族との時間や趣味にあてられて有意義



詳細・参加お申込はユニリーバのウェブサイトで！
<https://www.unilever.co.jp/sustainable-living/waa/>

問い合わせ先

ユニリーバ・ジャパン・ホールディングス株式会社
コミュニケーション（広報）

TEL: 03-5723-2213
E-mail: pr.japan@unilever.com